

第5回ファインバブル技術講習会のご案内

ファインバブル技術の最新動向と計測技術の実演～ナノ・マイクロバブルからファインバブルへ～

最近、マイクロバブル及びナノバブルを総称して「ファインバブル」と定義した国際標準規格(ISO)が提案されています。ファインバブルを実際に利用したい、あるいは測定、実験、研究をしてみたいと考えている、企業ならびに大学の研究者・技術者むけに、基礎、応用および最新の話題に関する専門家による講演と、各種ファインバブル発生装置メーカーによる実演展示、分析測定装置メーカーによる気泡径分布測定などの実演測定により、ナノバブル・マイクロバブルの研究分析手法の実演を行います。

主催: 日本混相流学会混相流技術リエゾン専門委員会

共催: 化学工学会九州支部

協賛: 化学工学会粒子・流体プロセス部会、気泡・液滴・微粒子分散工学分科会、日本混相流学会 NB・MB 技術分科会、日本ソノケミストリー学会、微細気泡産業会、他

日時: **2013年11月20日(水)** 9:50～18:30

会場: **福岡大学** 文系センター第4会議室(講演会)、会議室前ロビー(実演展示会)、スカイラウンジ(交流会)

交通: 福岡空港または博多駅から地下鉄空港線経由、七隈線福大前駅下車

詳細: <http://www.fukuoka-u.ac.jp/help/map/map.pdf>

募集人員 50名(先着順に定員となりましたら締め切りとさせていただきます)

プログラム(タイトルは暫定、敬称略)

1. 開会の挨拶

慶應義塾大学 寺坂宏一

2. マイクロバブル技術(流力系)と熊本の話題

熊本大学 佐田富道雄

3. マイクロバブル技術(化学系)と福岡の話題

有明高専 氷室昭三

4. マイクロバブル技術(医学系)の話題

福岡大学 立花克郎

5. ウルトラファインバブル応用例の紹介

サンスター 岡徹

6. 最新のウルトラファインバブル測定技術紹介

スペクトリス 池田英幸

7. ファインバブル発生・計測技術実演展示会

8. 交流会・名刺交換会

9. 閉会の挨拶



◆参加費: 主共催学会正会員 15,000 円, 主共催学会学生会員 2,000 円, 化学工学会法人会員 20,000 円, 非会員 30,000 円。いずれもテキスト代と交流会費を含みます。

◆参加申し込みの方法: 参加ご希望の方は、氏名、所属学会名、正会員、学生会員、非会員などの区別、所属、住所、電話とFAX番号、E-mail アドレス、交流会ご出欠を書いて、e-mail または FAX でお申し込みください。なお、参加申し込みの受付が確認された後に、参加費等請求をさせていただきます。お申し込みいただいた個人情報につきましては、厳正管理を行い、ファインバブル講習会企画のみの使用に限らせていただきます。

◆参加申込先(正式受付9月から開始、現在仮受付中): 慶應義塾大学理工学部寺坂研究室 FB 講習会事務局(茂木)
TEL: 045-566-1575 FAX: 045-566-1575 E-mail: chowchow@educ.cc.keio.ac.jp

◆参加申し込み期限: **2013年11月6日(水)**

会場の都合もあり、先着50名とします。なるべくお早めにお申し込みください。

◆問い合わせ先: 慶應義塾大学理工学部応用化学科寺坂研究室 茂木恵子
TEL/FAX: 045-566-1575 e-mail: chowchow@educ.cc.keio.ac.jp